

# ガバナー公式訪問報告

※紙面の都合上や原稿の到着日により掲載順が前後する場合がございますのでご了承ください。

## 函館セントラルロータリークラブ

### 11/15(火)

11月15日（火）、国際ロータリー第2510地区石丸修太郎ガバナー、玉井清治第10グループ担当ガバナー補佐、川端忠範地区財務委員長をお迎えし、69クラブ最終のガバナー公式訪問として、10時30分より会長・幹事懇談会、11時00分よりクラブ協議会、12時30分よりガバナー公式訪問例会がそれぞれ執り行われました。

会長・幹事懇談会では、会員増強についての話題になり石丸ガバナーがこれまで色々とお話されたお話を頂きました。そのなかでも「入会をお誘いする相手は当然ロータリーの知識がないのでロータリーの事を説明しても上手く伝わらないと思います。ロータリーの説明に重点を置くよりも気軽にお友達を作りに来てみませんか？と言うふうに視点を変えてお誘いしてみたらどうでしょう。その方が相手も受け入り易いと思います。」とアドバイスを頂いたことがとてもありがたく心に残っており、早速実践してみようと思いました。

クラブ協議会では、石丸ガバナーのご提案により、ロータリーへの思い（ロータリー観）を各委員長からお話を頂くことになりました。普段はなかなか聞くことの少ない話題なので、各委員長のロータリーに対する想いを聞くことができました、今後のロータリー活動においてとても参考になりました。

ガバナー公式訪問例会での石丸ガバナーの講話では、職業奉仕からロータリー財団、イマジンロータリー等についてのお話を限られた短い時間内で、とても分かり易くお話を頂きました。なかでも職業奉仕のお話で、アメリカではVocational Service、日本では職業奉仕。翻訳の関係により生じたそもそもの解釈の違いによるアメリカと日本の考え方の違いについてのお話がとても面白く印象に残っております。

このように、会長・幹事懇談会、クラブ協議会、ガバナー公式訪問例会は、石丸ガバナーのご指導によりとても充実した当クラブにとって貴重な時間となりました。石丸ガバナーには会員一同心より感謝申し上げます。この度は誠にありがとうございました。

